

施策評価調書(26年度実績)

施策コード I-8-(2)

政策体系	施策名	小規模集落の維持・活性化	所管部局名	企画振興部	長期総合計画頁	69
	政策名	地域の底力の向上 ～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～	関係部局名	企画振興部、生活環境部、土木建築部		

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	生活環境の整備	安全・安心の確保	小規模集落の活性化

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		26年度			27年度	目標達成度(%)						
		年度	基準値	目標値	実績	達成度	目標値	25	50	75	100	125		
i	安全な生活用水の確保が困難な集落数(集落)	①	H23	123	111	110	100.9%	107						
ii	小規模集落から幹線道路へのアクセスを改善した集落数(集落)	①	H22	20	73	82	112.3%	88						
iii	小規模集落応援隊の活動回数(回/年)	②	H21	35	100	110	110.0%	106						
iv	集落支援員・地域おこし協力隊設置市町村数(市町村)	③	H21	4	15	10	66.7%	17						
v	小規模集落・里のくらし支援事業取り組み地区数(地区)	②③	H20	15	85	90	105.9%	97						

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等	平均評価
i	達成 地域の現状にあった給水施設の整備等、これまでの実績により、安全な生活用水の確保が困難な集落が減少し、平成26年度は目標値を達成した。	達成
ii	達成 一般県道小川穴井迫線(岩瀬工区)などの整備により、新たに18集落のアクセスが改善されたため、目標値を達成した。	
iii	達成 これまでの実績や広報等により、小規模集落応援隊の制度が集落に浸透しつつあり、目標値を達成した。	
iv	著しく不十分 未設置市町村長を個別訪問し一定の理解を得たが、事務的な検討や地域との調整などに時間を要し、平成26年度中の設置には至らなかった。なお、27年4月1日から4市町村が新たに設置し、さらに1町で設置に向けた具体的な準備を行っているものの、個別事情により設置困難な市町もある。	
v	達成 平成20年度から始めた「小規模集落・里のくらし支援事業」は、振興局又は市町村単位で実施する「地域対策会議」や、知事を本部長とする「小規模集落対策本部会議」等を通じて市町村及び集落に定着しつつあるため、目標値を達成した。	

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	(指標により評価)
②	・各振興局において、地域対策会議の開催等により地域の様々な課題を把握し、対応した結果、集落の維持・活性化につながった。 ・住民向けパンフレット「空き家の管理・活用術」を作成し、市町村相談窓口等に配布するとともに、自治会等の総会において活用することで、所有者による空き家の適正管理と有効活用を促進した。
③	・地域活力づくり総合補助金等も活用し、小規模集落の活性化を支援した結果、集落の維持活性化につながった。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(26年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	27年度の方向性	
①	生活交通路線支援事業	103,468	A	継続・見直し	29
	小規模給水施設普及支援事業	28,312	C	継続・見直し	67
②	小規模集落・里のくらし支援事業	90,950	A	継続・見直し	9
③	地域活力づくり総合補助金	639,273	A	継続・見直し	15

【VI. 施策に対する意見・提言】

○「安心・活力・発展プラン2005」第3回安心部会 (H26.12)

・集落が主体となってネットワークを構築していくことが理想だが、そのような力のない集落も多い。集落を補完、代替するようなコミュニティを形成していくことも考えて良いのではないかと。

○「安心・活力・発展プラン2005」第4回活力部会 (H27.2)

・空き家の利活用策として、地域のサロンというのは非常に良いと思う。1集落に1つでもあればありがたい。地域の空き家対策の一つとしてぜひ推進してほしい。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・集落の特徴的機能の強化と広域連携によるネットワーク・コミュニティの形成を推進する。 ・買い物拠点づくりや廃校等を活用した地域の賑わいの場づくりを促進する。 ・地域おこし協力隊の地域課題解決能力向上や人的ネットワークづくりを進めるふるさと大分地域おこし協力隊連絡会議を開催し、協力隊員のレベルアップと定着促進を図る。また、引き続き市町村を個別に訪問し、設置・増員に向けた働きかけをさらに強化する。なお、集落支援員については、設置・活用状況を踏まえ、その取り組み強化を促進する。